

かんきつを守る、豊作の女神。

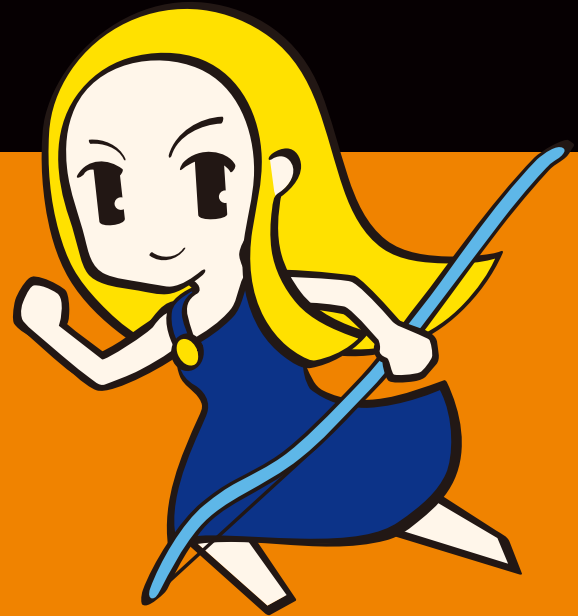
殺虫剤

ディアナ[®]
WDG

収穫前日まで
使用可能



かんきつの
アザミウマ類に!!



チャノキイロアザミウマ
(成虫)



被害／果頂部



被害／果梗部

※写真／愛媛県果樹研究センター提供(被害写真2点)



ミカンキイロアザミウマ
(成虫)



被害



被害

※写真／こうち農業ネット提供



●アザミウマ類防除に! ●ミカンハモグリガ、 ミカンキジラミ、コナジラミ類防除にも! ●収穫前日まで使用可能

殺虫剤分類 5

【適用害虫と使用方法】

農林水産省登録 第22909号

有効成分:スピネトラム...25.0%

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
かんきつ	ミカンハモグリガ、アザミウマ類 コナジラミ類、ミカンキジラミ ヨモギエダシヤク、ケムシ類、ハマキムシ類、アゲハ類	5,000~ 10,000	200~700 ℓ/10a	収穫前日 まで	2回以内	散 布
	ハスモンヨトウ	10,000				

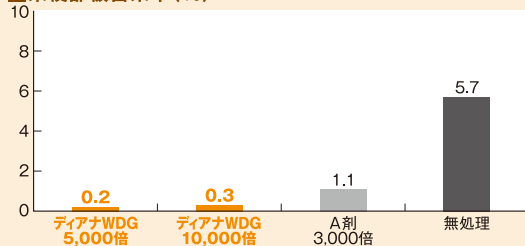
※ディアナWDGは、りんご、もも、なし、ぶどう、ブルーベリー、すもも、おうとう、ネクタリンにも登録があります。

2022年4月現在の登録内容

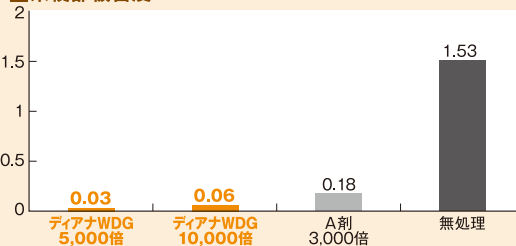
【試験成績】

チャノキアザミウマ

■果梗部被害果率(%)



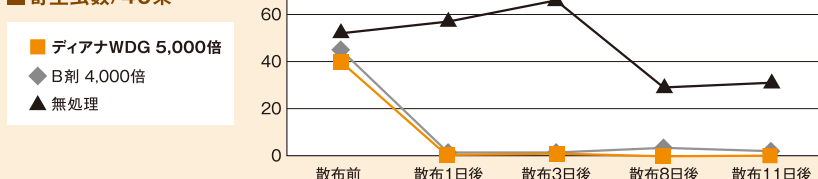
■果梗部被害度



2007年
熊本県農業研究センター果樹研究所
供試作物:みかん
品 種:肥後早生(18年生)
区 制:1区3樹、反復なし
散 布 日:6月6日、7月12日、
8月15日
散 布 量:十分量(20ℓ/樹)
調 査 日:10月1日
(最終散布47日後)
調査方法:1樹あたり
約200果調査

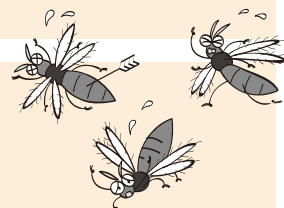
ミカンキアザミウマ

■寄生虫数/40果



2012年
愛知県農業総合試験場

供試作物:みかん
品 種:日南の姫(10年生)
区 制:1区1樹、反復なし
散 布 日:6月3日
散 布 量:十分量(3ℓ/樹)
発生状況:中発生
調 査 日:6月3日(散布前)、4日(散布1日後)、6日(散布3日後)、
11日(散布8日後)、14日(散布11日後)
調査方法:1樹あたり40果調査



【混用薬害事例 ディアナWDG 5,000倍との混用で実施】

薬害の有無 ○:実用性に問題なし、×:実用性に問題あり

殺虫剤	試験区		薬害の有無	
	混用薬剤名	希釈倍数(倍)	葉	果実
	アブロードエースフロアブル	1,000	○	○
	アルバリン顆粒水溶剤	1,000	○	○
	エルサン乳剤	1,000	○	○
	オリオン水和剤40	1,000	○	○
	コテツフロアブル	2,000	○	○
	コルト顆粒水和剤	2,000	○	○
	スプラサイド水和剤	1,500	○	○
	スプラサイド乳剤40	1,500	○	○
	ダース/バン乳剤40	1,000	○	○
	ダントツ水溶剤	2,000	○	○
	ハチハチフロアブル	1,000	○	○
	モスピラン水溶剤	2,000	○	○
ロディー乳剤	2,000	○	○	

	試験区		薬害の有無	
	混用薬剤名	希釈倍数(倍)	薬	果実
ダ 剤	カネマイトフロアブル	1,000	○	○
	コロマイト水和剤	2,000	○	○
	サンマイト水和剤	2,000	○	○
	スターマイトフロアブル	2,000	○	○
	ダニエモンフロアブル	4,000	○	○
	ダニサラバフロアブル	1,000	○	○
	パロックフロアブル	2,000	○	○
	マイトコーネフロアブル	1,000	○	○
殺 菌 剤	エムダイファー水和剤	600	○	○
	コサイドDF	1000	○	○
	ジマンダイセン水和剤	600	○	○
	十バカルティ	+1,000	○	○
	ストロビードライフロアブル	2,000	○	○

	試験区		薬害の有無	
	混用薬剤名	希釈倍数(倍)	葉	果実
殺菌剤	デランフロアブル	1,000	○	○
	ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000	○	○
	ベフトップジンフロアブル	1,500	○	○
	ベルコートフロアブル	1,000	○	○
	ベンコゼブ水和剤	600	○	○
	マネージM水和剤	600	○	○
	マネージDF	4,000	○	○
展着剤	アピオンE	500	○	○
	ニーズ	1,000	○	○
他	クレフノン	50	○	○
	バイカルティ	1,000	○	○

アピオンE、ニーズ混用区以外は
グラミンS(5,000倍)を添加。
実施場所:和歌山県海南市
供試作物:みかん
品 種:日南(15年生、樹高1.3~1.8m、
果実の大きさ:30~40mm)
試験規模:1区につき1/4樹(着果
枝3枝以上)を供試
散 布 日:2013年8月7日
散 布 方法:肩掛け噴霧器を用い
十分量を散布
調 査 日:2013年8月21日
(散布2週間後)
調査方法:果実の大きさ:45~55mm、
葉と果実(10果)の薬害の有
無について調査した。

※この混用薬害事例は、農業の現地混用に関する物理化学性や作物に対する薬害の試験事例を参考として
紹介するもので、混用を薦めたり結果を保証するものではありません。また、使用時点における混用薬剤
の農業登録の有無については使用者の責任でご確認願います。

使用上の注意

- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法にあわせて調節してください。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 蜜に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。桑葉に
かかった場合には使用後約1ヶ月間は蜜に給餌しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂
が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に
係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に
初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の
責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫
防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った
場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は
直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするのと同時に衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取り扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入
しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器
の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響
を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

04R4D22D164:ZS

2022年4月作成(全新企画社)

大地のめぐみ、まっすぐ人へ
SCA GROUP

住友化学



動画
チャンネルは
こちら!

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号
お客様相談室 ☎ 0570-058-669
農業支援サイト 農薬力 <https://www.k-nouryoku.com>
住友化学アグリ事業部

